

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	子どもの可能性を伸ばす教育の充実	基本事業	教育内容の充実		
部名	教育部	事業開始年度	平成18年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	学校教育支援室 学校教育課	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市内小中学校の児童生徒
意図	児童生徒の学習意欲や興味等を向上させるとともに、将来設計意識や職業観等の育成を図る。
手段	文化・芸術など多岐にわたる分野の中から秀でた社会人を幅広く募り、各教科の授業の中で講師として活用する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	小中学校児童生徒数	人	10,941	10,674	10,319	9,977	
対象指標2							
活動指標1	社会人を活用した授業を申請した学校数	校	9	13	29	28	
活動指標2							
成果指標1	社会人を活用した授業を実施した学校数	校	9	13	29	28	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	610	509	1,000	1,000	0
正職員人件費(B)		千円	836	830	833	815	0
総事業費(A)+ (B)		千円	1,446	1,339	1,833	1,815	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持: 現状の目的や方法に変更がなかつた23年度実施する事業
- 見直し: 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止: 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規: 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			